

平成25年9月定例会 過疎・人権対策特別委員会（事前）

平成25年9月20日（金）

〔委員会の概要〕

来代委員長

ただいまから、過疎・人権対策特別委員会を開会いたします。（10時36分）

本日の議題は、当委員会に係る付議事件の調査についてであります。付議事件につきましては、お手元に御配付の議事次第のとおりであります。

まず、理事者において説明又は報告すべき事項があれば、これを受けたいと思います。

【説明事項】

- 提出予定案件について（資料①）

【報告事項】

- とくしま障害者雇用促進行動計画の改定について（資料②③）

小谷保健福祉部長

9月定例会に提出を予定いたしております過疎・人権対策関係の案件につきまして、御説明申し上げます。

今回、御審議いただきます案件は、平成25年度一般会計補正予算案でございます。

私のほうからは、一般会計の総括並びに保健福祉部関係について御説明させていただきますので、よろしく願い申し上げます。

それでは、お手元に配付いたしております過疎・人権対策特別委員会説明資料の1ページをお開き願います。

一般会計の歳入歳出予算総括表でございます。

保健福祉部と教育委員会で増額補正をお願いするものであります。総括表の補正額の一番下の計の欄に記載のとおり、補正予算額につきましては4億550万3,000円で、補正後の予算総額につきましては400億7,523万1,000円となっております。財源につきましては、財源内訳欄に記載のとおりでございます。また、括弧内の数字につきましては、今回補正額の財源の再掲となっております。

2ページをお願いいたします。

保健福祉部関係の部別主要事項説明でございますが、男女参画・人権課ほか4課で予算の補正をお願いしております。その主なものについて、順次、御説明させていただきます。

まず、男女参画・人権課でございます。

青少年女性対策費の摘要欄①、男女共同参画交流センター運営費200万円につきましては、フレアとくしまの利便性向上のため、多用途に使用するための多目的室の整備に係る設計経費でございます。

男女参画・人権課合計といたしましては、臨時補助員の賃金及び前年度の精算に伴います国庫返納金を合わせまして、501万2,000円の増額補正でございます。

続きまして、医療政策課でございます。

医務費の摘要欄①のアの（ア）在宅医療連携拠点事業3,500万円は、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネージャーなど、多職種連携による包括的な在宅医療を提供する、地域における拠点の整備を図るため、市町村や郡市医師会を主体とする在宅医療連携拠点の整備に対して支援を行うものであります。

アの（イ）多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業300万円につきましては、多様な職種がチーム一体となって在宅医療を行えるよう、その人材を育成するため、研修を実施するものでございます。

②のアの（ア）へき地医療拠点病院機能強化事業2,000万円につきましては、へき地における医療機能の向上と若手医師の研修機能の向上のため、医療機器等の整備に対して支援を行うものであります。

次に、保健師等指導管理費の摘要欄②のア、看護技術強化研修事業費78万7,000円につきましては、在宅医療に関わる看護職員の看護技術の向上を図るため、実践的な技術研修に対して支援を行うものでございます。医療政策課合計といたしましては、6,080万2,000円の増額補正となっております。

3 ページをお願いいたします。続きまして、長寿保険課でございます。

老人福祉費の摘要欄②のアの（ア）地域包括支援センター等在宅医療連携推進事業50万円につきましては、在宅医療・介護の連携推進のため、地域包括支援センターの職員が必要とする医療知識を習得するため研修を行うものでございます。長寿保険課合計といたしましては、臨時補助員の賃金及び前年度の精算に伴う国庫返納金を合わせまして、1,156万6,000円の増額補正となっております。

続きまして、福祉こども局こども未来課でございます。児童福祉総務費の摘要欄③のア、保育対策等促進費補助金2億6,826万8,000円につきましては、待機児童の早期解消に向けた保育士の人材確保のため、保育士の賃金改善を図りますとともに、子ども・子育て支援新制度の施行に伴って必要となってまいります電子システムの構築のための経費について補助を行うものであります。

4 ページをお願いいたします。児童福祉施設費の摘要欄①のア、子育て支援のための拠点施設整備事業費1,251万1,000円につきましては、地域における子育て支援機能を強化するため、市が行う子育て支援拠点施設の整備に対して支援するものであります。福祉こども局こども未来課合計といたしましては、前年度の精算に伴います国庫返納金等を合わせまして、3億1,848万9,000円の増額補正となっております。

続きまして、福祉こども局障害福祉課でございます。

障害者福祉費の摘要欄①の障害者地域生活支援費として、212万1,000円の増額補正となっております。内容は賃金に係るものでございます。表の最下段に記載のとおり、保健福祉部関係全体では、補正前の額393億3,684万7,000円に対しまして、今回の補正額3

億 9,799 万円の増額をお願いしております。補正後の予算額につきましては、397 億 3,483 万 7,000 円となっております。

9 月定例会の提出予定案件の保健福祉部関係につきましては、以上でございます。よろしく御審議賜りますよう、お願い申し上げます。

酒池商工労働部長

商工労働部より 1 点御報告させていただきます。

とくしま障害者雇用促進行動計画の改定についてであります。

お手元に、資料 1「とくしま障害者雇用促進行動計画（案）概要」及び資料 2「全体版」をお配りさせていただいております。

6 月定例会の当委員会におきまして、計画案の骨子の説明を行い、その後、県議会での御論議やパブリックコメント、さらには、とくしま障害者雇用促進県民会議を経て、今回報告させていただくものでございます。

資料 1 の概要に基づき、御説明させていただきます。

1 の改定の趣旨に記載のとおり、本計画につきましては、平成 25 年度からの障害者法定雇用率の引上げ、及び、昨年度制定いたしました徳島県障害者の雇用の促進等に関する条例の趣旨を速やか、かつ、具体的な行動に移しますとともに、本年 6 月に公布されました障害者の雇用の促進等に関する法律の一部改正を反映するため、現計画を 1 年前倒しで改定するものでございます。

「障害のある人の「働きたい」を実現します！」をキャッチフレーズとして、平成 25 年度から 28 年度までの 4 年間で計画期間と定め、法定雇用率の達成を目指すこととしており、新たに重点的に取り組む項目といたしまして、障害者雇用ネットワーク（仮称）の構築、事業主や特別支援学校の生徒に対する情報提供、職業訓練の実施及び充実など、関係機関と連携し、障害者の雇用促進に向け、積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

報告につきましては以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

佐野教育長

続きまして、教育委員会関係の案件につきまして、御説明申し上げます。

お手元の委員会説明資料の 1 ページをお開きください。

一般会計歳入歳出補正予算についてでございます。教育委員会の補正額は、総括表の下から 2 段目でございますように、751 万 3,000 円の増額補正をお願いしております。補正後の予算額は 2 億 3,797 万円となっております。財源につきましては、財源内訳欄に記載のとおりでございます。

5 ページをお開きください。補正予算の内容についてでございます。

特別支援教育課でございますが、教育指導費におきまして、地域で学ぶ障害のある子供たちへの早期からの教育相談体制の構築や発達障害への更なる理解・啓発の推進、また、高等学校における発達障害のある生徒のキャリア教育の充実を図るとともに、特別支援学

校におけるセンター的機能の充実や指導技術の研究など，幼児期から高等学校まで幅広く特別支援教育を推進するため，特別支援教育推進事業及びとくしま特別支援トータルネットワーク事業として 751 万 3,000 円を計上いたしております。

以上，簡単ではございますが，9 月定例県議会に提出を予定いたしております教育委員会関係の案件につきましての御説明を終わらせていただきます。

御審議のほど，よろしくお願ひ申し上げます。

来代委員長

以上で，説明等は終わりました。

これより質疑に入りますが，事前委員会における質疑につきましては，提出予定案件に関連する質疑及び緊急を要する案件に限定するとの申し合わせがなされておりますので，御協力をお願いいたします。

それでは，質疑をどうぞ。

（「なし」と言う者あり）

なければ，以上で質疑を終わります。

これをもって，過疎・人権対策特別委員会を閉会いたします。（10時46分）